

戦争法廃止へ国民連合政府を!

展望

NO. 188

(発行)

日本共産党
神戸製鋼委員会

(連絡先)

(住所)

神戸市兵庫区
新開地3-4-20

(電話)

078-577-6255

(FAX)

078-577-2240

働く者の未来を照らす

しんぶん 赤旗

日刊 月 3,497円

日曜版 月 823円

世論無視の戦争法案成立強行

国会で審議をすればするほど、戦争法案の違憲性・危険性が浮き彫りになりました。政府側の答弁は二転三転し、まともに答弁できない状況が続いたにもかかわらず、自民党と公明党は、参院の特別委員会や本会議で採決を強行しました。

強行成立後の報道各社が実施した緊急世論調査によると、左のグラフのように「理解は広がる」どころか民意との隔たりは大きく広がっています。

戦争法成立直後に安倍首相は、「平和安全法制は国民の命と暮らしを守り抜くために必要な法令だ」と述べました。しかし実際は、戦争法は国民を「海外で戦争する国」づくりになり込み、危険にさらすものです。

共同 読売 毎日 朝日
20日 21日 21日 21日

戦争法成立直後の世論調査

審議が尽くされたとはいえない 79.0%	思う 14.1%	その他
戦争法成立を評価しない 58	評価する 31	その他
戦争法成立を評価しない 57	評価する 33	その他
戦争法は憲法違反 51	違反していない 22	その他

経団連の軍拡提言

経団連は安倍政権が戦争法を強行する直前に、軍事産業の育成・強化を目指す提言を発表しました。戦争法の成立を歓迎し、これによって自衛隊の活動を支える軍事産業の役割が高まると強調しました。経団連は武器輸出を「国家戦略として推進すべき」と、政府の全面的な後押しを求め、世界に武器をばらまく「死の商人」となって利益を追求する姿勢をあらわにしています。かつての戦争の教訓や憲法の精神からして、平和産業の育成こそ、産業界がとるべき王道です。その戦争の教訓や平和憲法を無視して、

みなさんに呼びかけます。

「戦争法(安保法制)廃止の国民連合政府」の実現を呼びかけます

1. 「戦争法(安保法制)」廃止、安倍政権打倒のたたかいをさらに発展させよう
2. 戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が共同して国民連合政府をつくらう
3. 「戦争法廃止の国民連合政府」で一致する野党が国政選挙で選挙協力を行おう



人々の願いは「野党がばらばらではなく一つにまとまってほしい」です。これに心えた日本共産党の「国民連合政府」の呼びかけに、政治家、学者、文化人など賛同や共感をあらわす声が多数寄せられています。戦争法廃止のみで一致する政党・団体・個人が共同できれば例え一人区の小選挙区での自民党との一騎打ちであっても勝つことができます。

それ何よりも恐れる現政府側から出てくる様々な反動攻勢を打ち破って、「戦争法廃止の国民連合政府」ができるか否かは、正に、私たちひとりひとりの声にかかっています。

みんなの力で国民的な共同と合意をつくり、安倍自公政権を倒し、新しい政府をつくり、戦争法を廃止し、憲法の平和主義・立憲主義・民主主義を貫く政府をつくりましょう。

戦争法は廃止できる

「戦争法廃止」の成否は、なによりも、私たちひとりひとりが勇気を持って声を上げることににかかっています。

戦争法をめぐるたたかいでは、広範な国民が、草の根的に、自ら反対に立ち上がり、大きなウネリをつくりました。これら多数の人々の願いは

経団連は、またぞろ戦争礼賛への道へと轍骨に踏み出しました。

わたし達の職場は鉄を生産しています。つくる製品や働く人々が戦争へとつながってしまような職場には、絶対にしたくありません。平和で豊かな社会を築くことに貢献する職場であってほしいと切に願います。

戦争法廃止の国民連合政府賛同者

〈作家・僧侶〉瀬戸内寂聴さん 〈作家〉室井佑月さん 〈翻訳家〉池田香代子さん 〈国立天文台名誉教授〉海部宣男さん
〈慶応大学名誉教授 弁護士〉小林 節さん、〈京都大学名誉教授 ノーベル物理学賞〉益川敏英さん、〈弁護士・伊藤塾塾長〉伊藤 真さん
〈全労連議長〉小田川義和さん、〈辺野古基金共同代表〉菅原 文子さん(菅原文太さんの妻) 〈SEALDs〉諏訪原 健さん、〈こまつ座社長〉井上麻矢さん
〈元外務省国際情報局長〉孫崎 享さん、〈安保関連法に反対するママの会! 発起人〉西郷南海子さん、〈報道写真家〉石川文洋さん



